



生徒指導部だより

第1号

令和 2年 4月

秋田県立十和田高等学校

生徒指導部 発行

文責：渡邊一郎

★★★ 新学期始まる … ★★★

まず初めに今年度の入学式から新型コロナウイルスの影響を受ける形ではありましたが、無事に新入生 42 名を迎える事が出来ました。あらためまして新入生の皆さん入学おめでとうございます。全校生徒 148 名で令和 2 年度十和田高校がスタートします。2・3 年生も学年が一つ上がり、それぞれの役割を持ち、新たな気持ちで学校生活を送って欲しいです。

①はじめに

今年度も生徒指導を担当することになりました、渡邊一郎と申します。十和田高校勤務 6 年目になりました。まだまだ皆さんの「安全・安心な学校生活」を支援しきれない感はありますが、子供達の為にできる限り取り組んでいきたいと思っておりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

本校は「純・剛・忍」の校訓の下、生徒達が楽しく充実した学校生活を送れるように、日々生徒達の生活状況について見守っております。当然のことながら生徒指導部としても、校則等に基づきながら支援、指導をしていきます。先日始業式の際に、再度校則を見返してみんなでルールを守る事で「安心安全な学校生活を築いていこう」と確認しました。昨年の今頃生徒指導だよりにも載せましたが、「これからの未来を切り開いていく子供達が、何が良くて何が悪い事なのか」を自ら考え行動に移していける準備期間として、この高校生活を有意義に過ごして欲しいと願っています。

子供たちは地域にとっても宝物だからこそ、厳しい社会を乗り切れる知恵と力を身に着けさせるために努力していきます。しかしながら学校や先生方だけではどうい指導は行き届きません。なので、生徒達自身をはじめ保護者の皆様方の御理解と御協力がなければ、よりきめ細やかに生徒の育成には携われません。どうかこの事を踏まえよろしくお願いいたします。なお、何かお気づきの点や疑問点、御意見等がございましたら、どうぞ遠慮なさらずに学校の方に連絡していただければと思います。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

十和田高等学校 TEL 0186-35-2062

FAX 0186-35-2272



今年は新型コロナウイルスの影響で、3 学期残りの 1 ヶ月が出校停止の措置がとられ、かなりの期間不便な生活を強いられました。これはあくまでも家族を含めみんなが健康な生活を維持できる

為の特別な措置を国が決めたものです。ようやく学校が再開してはいますが、全国的な感染状況が一向に収まっていないのが現状です。決して秋田県(鹿角北秋地域)も安心できる状況ではないと思わなくてはなりません。しかしながら誰かの軽率な発想や行動によっては誰かの生活が危険にさらされてしまう事にもつながります。一刻も早くこの状況が終息するためには、今自分たちがすべき行動について考え、大切な時間を有意義に使うことを望むだけです。まだまだ不便な状況は続いているようですが、この期間を乗り切る事で、「自分を含め、周りを思いやる事の出来る気持ちや心が育つ機会」になってくれる事を望みます。

【生活確認編】

臨時休校期間 4月21日(火) ~ 5月6日(水)です。

◆生活・学習面 ~ ◎2週間程の期間休校になります。長期間自宅で過ごす時間が多くなり、ボーっとしていると、心身共に5月からの学校生活に対応できなくなります。学校には登校できませんが、**規律ある生活リズムは維持して過ごす事**で、心身共に健康維持に取り組んでください。



- ◎常に「**3密を避け**」ることを意識しながら、**手洗いうがいの習慣を身につけ**ましょう。
- ◎普段から遊び以外で外出する際には、**服装が乱れない事に注意を払い、公用事や他校(母校)訪問を含め、学校への登校には制服の着用を心掛けて下さい。…他校訪問の諸注意(別添)**
- ◎この期間中は、**不要不急以外での外出はなるべく避けて**欲しいですが、外出する際は**安全確認の為、「家族に行き先や帰宅予定を話し、常に感染予防等を意識した行動**を取りましょう。… **自分や自分の大切な人の命を守るため**でもあります。
- ◎新学期が始まり、学習も含めしっかりスタートを切らなくてはいけないこの時期の休校措置、本当に残念で仕方ありません。本来であれば**授業を通じて必要な知識等を蓄える**べきではありますが、各教科の方から**「授業に代わるための課題」が出されています**。真剣にこれに取り組むことで授業が再開した時に**遅れた分を取り戻せるよう学習習慣も意識した生活**をしてください。… **課題を溜めず毎日少しずつの心掛けが大切です！**



◆その他(情報管理等)~最近このような事態(新型コロナウイルスに便乗した事件)を悪用した、情報端

末(特にスマートフォン)での事件や事故(ネット詐欺・情報の搾取・甘い誘い・誹謗中傷・デマ等)が多く報告されています。決して他人事ではなくなっているのが現状です。家庭にいる時間が多くなり、**SNSやゲームに触れている時間だけが多くなって**しまいます。注意喚起だけではトラブルに巻き込まれる危険性を無くすことはできません。こんな時だからこそ「一人一人が正しい利用の仕方について、考える時間を持ってみる」という感覚も必要なのではないでしょうか。



※くれぐれも「**過ぎ**」には要注意！ **誰かが不幸になる原因を作らないこと！**
デジタル認知症やスマホ老眼のトピックスなどを思い出しながら、身近に忍び寄っている危険が自分にもある事や、軽い気持ちが取り返しのつかない事へのきっかけになってしまう引き金である事を常に忘れないで欲しいです。



☆ 便利な道具は正しく使う事で効果を発揮する！ ☆



困難な時だからこそ、一人ひとりの意識を高め乗り切ろう。…！
5月7日に元気で全員が集まれる十和田高校生であってください。
また活気のある学校生活を再開しよう。